

- 薬剤を台紙からはずし、そのままタンクに入れて**約3分間水を流さないでください**。（薬剤を包んでいるフィルムは、はがさないでください。フィルムは水に溶けてなくなります。）
- その際、排水口をふさぐことのないようタンクの中心部を避け、水道管とは反対側の隅の方へ入れ、必ず落下場所を確認してください。（下図を参照）
※万一、薬剤が給水口の下や排水口付近に落ちた場合は、棒などで水道管と反対側の隅へ移動させてください。



約3分間水を流さないでください。

使用できないタンク ※次のタンク及び節水型タンクには使用できません。

タンクの底が狭くてドボンが入る場所がないタンク

この部分にドボンが入らないタンク



内ブタがあるタンク



使用上の注意

- 定着しない間に水を流すと排水口につまる恐れがある。
- 水流が強い場合には、薬剤が移動し、まれにつまる場合がある。その際は下図の方法で水流を調節する。（約90秒で満水になるよう調節する。）



- 万一、薬剤がつまって水が流れ続ける場合は、水道管の止水栓を止め、ゴム手袋等をして、つまった薬剤を取り出す。
- 新しい薬剤を入れる前にタンクの中に薬剤が残っていないことを確認する。
- 濡れた手で取り扱わない。
- 同時に2個以上使用しない。
- 用途以外には使用しない。
- 小児、認知症の方などの誤食に注意する。
- 小児、認知症の方などの手の届くところに置かない。
- 火気や直射日光を避け、40度以上になるところに置かない。
- 使用の際、薬剤を衣服につけないよう注意する。万一衣服についた場合は、酸素系の漂白剤で洗う。
- ブルーミントの香り・ラベンダーの香り・ハーブの香りは、水道水に含まれる塩素や水温により、または連続して水を流すと、まれにブルーの水（又はグリーンの水）が変色したり無色になる場合がある。
- おしり洗浄機能つきトイレにも使用できるが、トイレタンクの水をおしり洗浄に使うタイプには使用しない。
- 簡易水洗タイプ（汲み取り式）には使用しない。
- 誤食に注意



応急処置

- 目に入った場合は、こすらずすぐ流水で15分以上洗い流す。
- 誤って口に入れた場合は、吐かせずコップ1～2杯の水を飲ませる。
- 皮ふについた場合は、水で十分に洗い流す。
- 気分が悪くなった時は、使用を中止する。
- 異常のある場合は製品の説明書きを持参し、医師に相談する。